

齋藤富治会長を再任

北陸ガラス外装クリーニング協会

第4期総会で



北陸ガラス外装クリーニング協会の第4期総会は24日、金沢市のANAクラウンプラザホテル金沢で開かれ、役員改選で会長に齋藤富治氏（不二ビル）を再任した。

総会には委任状含め16社が出席。冒頭、齋藤会長が「安全の担保のない作業はありえない時代になっており、日々研鑽を重ねていくことが大切だ。当協会の講習会や事業に積極的に参加していただきながら、業界を盛り上げていきたい」とあいさつした。

続いて議事に移り、第3期（2014年度）事業

報告および決算報告、第4期（15年度）事業計画案および予算案、役員改選の各議案を審議、承認した。

このうち事業計画では、理事会の運営内容として、▽テクニカルマスタリー・ブランク作業安全教育の義務付け・法制化等の運動の進言を図る▽官公庁との信頼関係を築き労働災害の防止に励む▽社会奉仕活動を推進する▽年4回の広報誌の発行・PR活動を実施する▽会員相互の親睦を図る事業等の開催を掲げ

た。委員会の事業計画については、安全教育委員会、新たに今年度から高所作業従事者安全教育講習会を開催するほか、外壁洗浄技術教育講習会、職長安全衛生責任者教育講習会を開催する。また労働災害防止のため、安全パトロール、アンケート調査、安全作業に関する勉強会などを行う。

役員改選では齋藤会長のほか、副会長に杉本健一氏（アドバンス北陸サービス）、理事に藤井万博氏（北国クリンサー

ビス）、会計監査に羽柴俊成氏（富山総合ビルセクター）、ガラス選手権競技本部委員に古田島修氏（不二ビル）をそれぞれ選任した。

高所作業教育講習会を初開催

HGC 従事者の安全意識持続へ

北陸ガラス外装クリーニング協会（齋藤富治会長 略称・HGC）は23日、富山市の不二ビルで、「高所作業従事者安全教育講習会（富山）」を開催した。

県内の会員22人が参加。冒頭、齋藤会長が

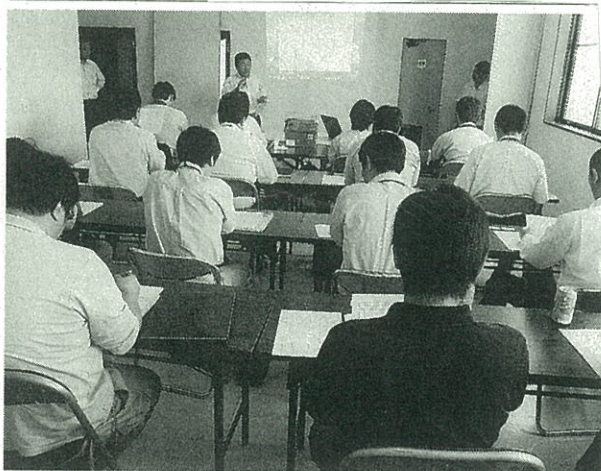
「協会立ち上げから4年が経ち、地に足がついた活動を行えるようになった。本日の講習会は、高所作業に携わる人が安全に関し勉強をする場がないことから、協会として初めて実施する。毎年繰り返すことので、安

全への意識を高めてもらうことが目的。講習で学んだことを会社を持ち帰り、皆さんにも指導して

ほしい」とあいさつ。講師は協会トレーナーの藤井万博氏と古田島修氏が務めた。講習では

「ビルの窓ガラスおよび外壁清掃作業安全基準」をテキストに、災害事例や労働安全衛生法・関係法令のほか、各種作業の安全基準、保護具等の装着方法および選定などについて理解を深めた。

協会では講習を1年の更新制とすることで、従事者の安全に対する意識持続効果を目指すことも、毎年受講者一覧を発注機関に伝え、協会活動の取り組みも周知していく。なお、同様の講習は7月21日に石川、8月25日に福井でも開く。



安全対策のポイントなどを学んだ講習会=23日、富山市内